

中央地区 復興事業説明会 議事録（摘録）

日 時：2011/12/12 14：00～15：30

対 象 町 名：住吉町一丁目

参加地権者数：96名／186名

1 開会

2 挨拶：基盤整備課長補佐

3 説明事項（40分程度）

◇地区の復興計画について

◇河川堤防整備・災害復旧の予定について

◇まちづくりと住宅の建設に関わる事業等について

4 意見交換（30分程度）

- ・河川堤防の整備の必要性は十分に理解しているが、住吉神社や巻石を残してほしい。
また、復興のシンボルとしての活用計画を検討してほしい。
⇒歴史的価値があることは十分に承知しているため、今後、地区の皆様と協議しながら計画を進めていきたいと考えています。（北上下流）
- ・堤防の計画範囲は決まっているのか？
⇒当面の予定としては、下流側については、右岸側を石巻大橋の付近まで、左岸側を真野川水門の付近まで測量に入る予定です。また、上流側についても曾波神大橋くらいまでは地盤沈下による影響があるため、整備の必要があると考えています。（北上下流）
- ・貼り出し用図面の堤防ゾーンの色がはっきりしない理由は？
⇒河川堤防計画については、現在も決定しておらず、計画中であるため、明確にお示しすることができません。（基盤整備課）
- ・国が示す河川堤防の安全基準とは何か？
⇒堤防高さについては、3月を目途に現在、計画検討をしている所です。海岸堤防（防潮堤）の計画高 7.2m から上流部の現況高にすり付けていくような計画となります。（北上下流）
- ・（新規河川堤防がすり付く）現況堤防の高さとは？
⇒現時点では、はっきりとお示しすることができません。（北上下流）

- ・河川堤防の具体的な話がなければ、意味のない話し合いである。
- ・大潮や台風等の高潮時における浸水被害も多い。堤防ができるまでの間の施策等はあるのか？また、ポンプを整備するなど、排水計画の見直しなども考えているのか？
⇒現時点で排水上の問題があれば市役所にご相談ください。また、河川堤防の計画に合わせ、下水道計画についても見直しが必要であると考えています。(基盤整備課)
- ・家を直してもいいのか迷っている。
⇒非常に難しい問題です。修繕であれば構いません。しかしながら、今後の計画もあるため、個別にご相談ください。(基盤整備課)
- ・3月に河川堤防の計画が決定することだが、地区住民の要望を聞き入れてくれる余地などはあるのか？
⇒設計計画に入る段階で、そういった機会を設けられればと考えています。(北上下流)
- ・計画決定してから報告に来るのではなく、計画策定の段階で地区住民の意見を聞いてもらうような機会を設けてもらいたい。
- ・再開発事業などの説明もあったが、中心市街地の街全体のまちづくり(グランドデザイン)などは示されないのか？また、本日の説明を聞く限り、道路の整備計画などは決定事項のように思えるがどうなのか？
⇒中心市街地のまちづくりについては、市民検討委員会の中で検討を進めています。また、1年前には中心市街地活性化基本計画を策定しているため、それらも踏まえながら、商工会議所との検討を進めている所です。中心市街地のまちづくりについては、今後も検討していくべき課題であると認識しています。(基盤整備課)
⇒道路計画については、まちの骨格となる道路整備が必要であると考えています。現在、内海橋については、上流側への架け替えを検討しており、高さについては堤防計画によって決まってきます。(基盤整備課)
- ・堤防や道路の計画が決まらないうちは、家を建てない方が良いのか？
⇒現時点では、具体の計画を示せないため、こうした話し合いを繰り返し行い、計画の具体化を図っていきたいと考えています。3月まで待っていただければ有難いと思いますが、どうしても早期に建築をしたい場合には、個別にご相談ください。(基盤整備課)
⇒また、再開発事業などの事業手法もご案内させて頂きましたが、今後、まちなか居住を増やしていくためにも、市では現在、民間借り上げ住宅の検討も進めている所です。情報等があれば教えてください。(基盤整備課)

以上